



□ 養老橋付近の新河岸川

俗に「九十九曲がり三十里」と舟歌にあるように、新河岸川の舟運を支えていたものは、高瀬舟が安全に運航できる川の蛇行による流れの緩やかさ、といわれている。ここ養老橋のあたりは、かつて川越市側が古市場河岸、上福岡側に福岡河岸があった所。河川改修によって姿を変えつつあるものの、ゆるやかに弧を描く川と樹林（上福岡側）のコントラストが美しいポイントである。